

# 業界初の備蓄導入。

# 地域に貢献し、地域に愛されてこそ

## 地域社会のためにできることを徹底的に追求する

遊技業界全体で文化活動、福祉事業や植林、ボランティア活動等に取組んでいる中、業界で初めて、ラップオンが災害時の緊急用トイレとして備蓄導入されました。「社会貢献といっても、世代交代や時代の流れでやり方や考え方も変わってきました。理に合うかどうかではなく、先ずは行動としてやることに意義があり、やらないことには意味がないのです」(白石社長)。

「弊社では災害時に店舗の物品(景品)を全て提供するなどの計画があります。施設・設備で何か貢献できるものはないかと模索していたときにラップオンを知り、使えるのではと思い導入しました。今後は全店舗に導入する方向です」(同氏)。

## 地域とつながる足湯の活用『グランドホール金目店』

今回ラップオン・トレッカーを備蓄導入した店舗の一つでグランドホール金目店取材させていただきました。「従業員とお客様のコミュニケーションがいざという時に必ず役に立ちます。当ホールでは防災意識を高めるため日頃の訓練にも力を入れ、お客様の誘導がスムーズに行えるようスタッフを教育しています」(小美野店長)。また、災害時には特に女性のお客様が安心して使用できるトイレ(ラップオン)の提供や、広大な駐車場を帰宅困難者向けに開放したり、井戸水を利用した足湯を非常用の水とする用意があります。

「この足湯『金目の里』はホール利用者だけでなく、近隣の方が憩いの場とし、園児が遠足の帰りに利用することもあります。災害時だけでなく日頃から地域と密接につながることが一番の対策といえるでしょう」(同氏)。



金目の里 足湯

## Interview



株式会社千歳観光  
代表取締役社長  
白石 良二 様



株式会社千歳観光  
グランドホール金目店  
店長  
小美野 顕治 様



株式会社 千歳観光

本 社 〒231-0033 横浜市中区長者町5-56-1  
資 本 金 9,800万円  
社 員 516名 グループ全体 589名